番号	いただいたご意見	区の考え方
1	目標1 ・図書館見学会は是非実施して、意見交換や交流ができると更によいのではと考えています。 目標2 ・情報提供の場を南区たよりの紙面にて紹介 区内の図書開室場所(学校図書・市民図書)を多くの方にお知らせをしていただきたく、お願いいたします。	区民の皆様に図書館を身近に感じていただけるよう図書館見学会を今後も継続していきたいと考えております。 区内の施設をより知っていただけるよう、各施設と連携しながら、広報活動を行ってまいります。
2	素案一読しました。 この中で、図書貸出施設名に4つの小学校に市民図書室とあります。 4つの小学校の市民図書室についての意見・疑問です。 ・インターネットでたとえば「蒔田小市民図書室」と検索してもありません。 ・一般に小学校への関係者以外の入校は禁止ですが、4つの小学校は入校できるのですか? ・活動推進ということであれば、区内の小学校すべてを市民図書室とすべきではありませんか。(中学校もY校も) →小学校の市民図書室については、但し書きをすべきと思います。	市民図書室は学校開放事業の一環として、学校開放を管理運営する組織として各学校に設置されている文化・スポーツクラブが、 横浜市から業務を委託され実施しています。 いただいたご意見は今後の市民図書室の参考にさせていただきます。 ご意見を参考に本目標に市民図書室についての説明を記載しました。
3	読書活動推進に関する条例が制定され、今年4月から施行されていた事を素案を読んで、はじめて知りました。 読書の日、読書活動推進月間については、町内会回覧板や町内掲示板、学校のたより等でどんどん宣伝してほしいと思います。 推進月間や読書推進のためのポスターを小中学生から募集してまず興味を持ってもらえたら…。 成人に向けての取り組みは、年代や性別によって様々ですが、高齢者の方に向けて、朗読会等はいかがでしょうか?(既にされて いるかもしれませんが…)	読書活動推進月間をはじめ、様々な読書活動推進事業を区民の皆様に知っていただけるよう、各施設と連携しながら、広報活動を行ってまいります。成人向けの読書活動推進は幅広く行う必要があり、これまでも高齢者向けの事業も行っておりますが、これまで以上に内容の充実を図ってまいります。いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。
4	私達の子供の頃は図書館というと陰気くさく暗いムードでした。娘達の子供の頃は立派な図書館が建ち初めて感激したものです。 その頃よりも今はまた充実し明るいムードで楽しく本を閲覧でき本当にすばらしい事ですが、新刊本の希望を出しても何ヶ月も待たなければならない状態で仲々と借りることが出来ません。 申し込んでも忘れてしまう程なので何とか対策を取っていただければと思います。	区民の皆様が本を身近に感じていただけるよう、本に触れる機会を継続して提供していきます。いただいたご意見は今後の図書館運営の参考にさせていただきます。
5	- 市民図書という割には地域の人たちにあまり知られていない様です。他にどこで市民図書が開催されているのかも理解されていな いので、市民図書新聞等チラシなどで配布したり何かのイベントでブースを出すとか、イベントをするとか…	区内の施設をより知っていただけるよう、区内のイベントも含め、各施設と連携しながら、広報活動を行ってまいります。
6	学校司書の配置を確実に実施してほしい 学校や図書館や保育園での取り組みを継続してほしい	区民の皆様が本を身近に感じていただけるよう、本に触れる機会を継続して提供していきます。
7	南図書館は、駅から近いものの、バス停はそれほど近くもなく、車を停めるところもなく、坂の上にあって、行くのがつらいと感じる人もいます。 図書館の本は借りたら2週間以内に返さないといけませんが、頻繁に返すことができないので借りたくないという人もいるはずです。 青葉区のように地区センターなどの施設で、せめて返却だけでもできるようにしてはいかがでしょうか(できれば貸し出しも)。とりあえず南区役所からでも。	現在、教育委員会において「図書館サービスポイント・ネットワーク整備事業」として、図書取次サービスの整備が進められております。これらの動向を踏まえ、南区としてもより利便性が高まるよう、様々な手法を検討させていただきます。いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。
	子どもの通っている大岡小学校は、びっくりするほど図書室の蔵書が少ないと感じます。他の小学校も似たようなものだと聞いています。小学校の児童を図書館に連れて行って、利用方法を紹介するツアーが必要ではないでしょうか。	区民の皆様に図書館を身近に感じていただけるよう図書館見学会を今後も継続して実施するとともに、更なる内容の充実を図ってまいります。
8	図書の貸し出しを行っている施設の中には知らなかった所も多くありました。もっと広報紙などで紹介したほうが良いと思います。 南図書館を以前利用していましたが、弘明寺の坂の上にあり面倒になって行かなくなってしまいました。 年配の方などもわざわざ行かないと聞きます。 ネット予約の本を駅で受けとれたり、返却できたりするともっと利用者が増えると思います。 本の良さを伝えると共に利便性も改善しなくてはならないのでは。	区内の施設をより知っていただけるよう、各施設と連携しながら、広報活動を行ってまいります。 現在、教育委員会において「図書館サービスポイント・ネットワーク整備事業」として、図書取次サービスの整備が進められております。これらの動向を踏まえ、南区としてもより利便性が高まるよう、様々な手法を検討させていただきます。いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。
9	南区には南図書館の他に16か所も本を借りることができる施設があるのですね。この資料を見て知りました。区民の方も図書館は知っていても、その他は案外知らないのでは…。 例えば11月から2か月間程の期間で、区内の本を借りられる施設を巡るスタンプラリーをして、まず利用できる施設を知ってもらうのはどうでしょうか? 広告・告知は、区の広報紙を通して行います。スタンプラリーカードは各施設に設置し、区民1人につき1枚カードを発行。○○施設で借りた△△を読んでの一口感想(紹介本)を記入してくれた方には、南区オリジナルクリアファイル(?)をお渡し、その一部を広報紙に紹介するなど(いろんな年代層をピックアップします)します。 推進活動を目に見える形にしないと、区民には伝わらないと思います。	
10	パソコンや携帯などで電子書籍が普及しているが、地域では本として読みたい利用者がいます。今後も貸出し制度を希望します。	区民の皆様が本を身近に感じていただけるよう、本を手に取り、本に触れる機会を継続して提供していきます。
11	市民図書だよりにより利用者への推進を考えて行きます。	区内の施設をより知っていただけるよう、各施設と連携しながら、広報活動を行ってまいります。
12	素案の5Pに書いてある事がらを推進して下さい。読書が身近になれば、もっと子供も本を多く読んでもらえれば良いと思います。	区民の皆様が本を身近に感じていただけるよう、本に触れる機会を継続して提供していきます。